

大津百町まちづくりフォーラム ～東海道の歴史と文化を発見・発信～

資料 まちづくり懇親会における主な意見

本資料は、フォーラムの開催に先立って、旧東海道沿いにお住まいの皆様にご町内ごとにお集まりいただき開催した意見交換会で出た意見をまとめたものです。

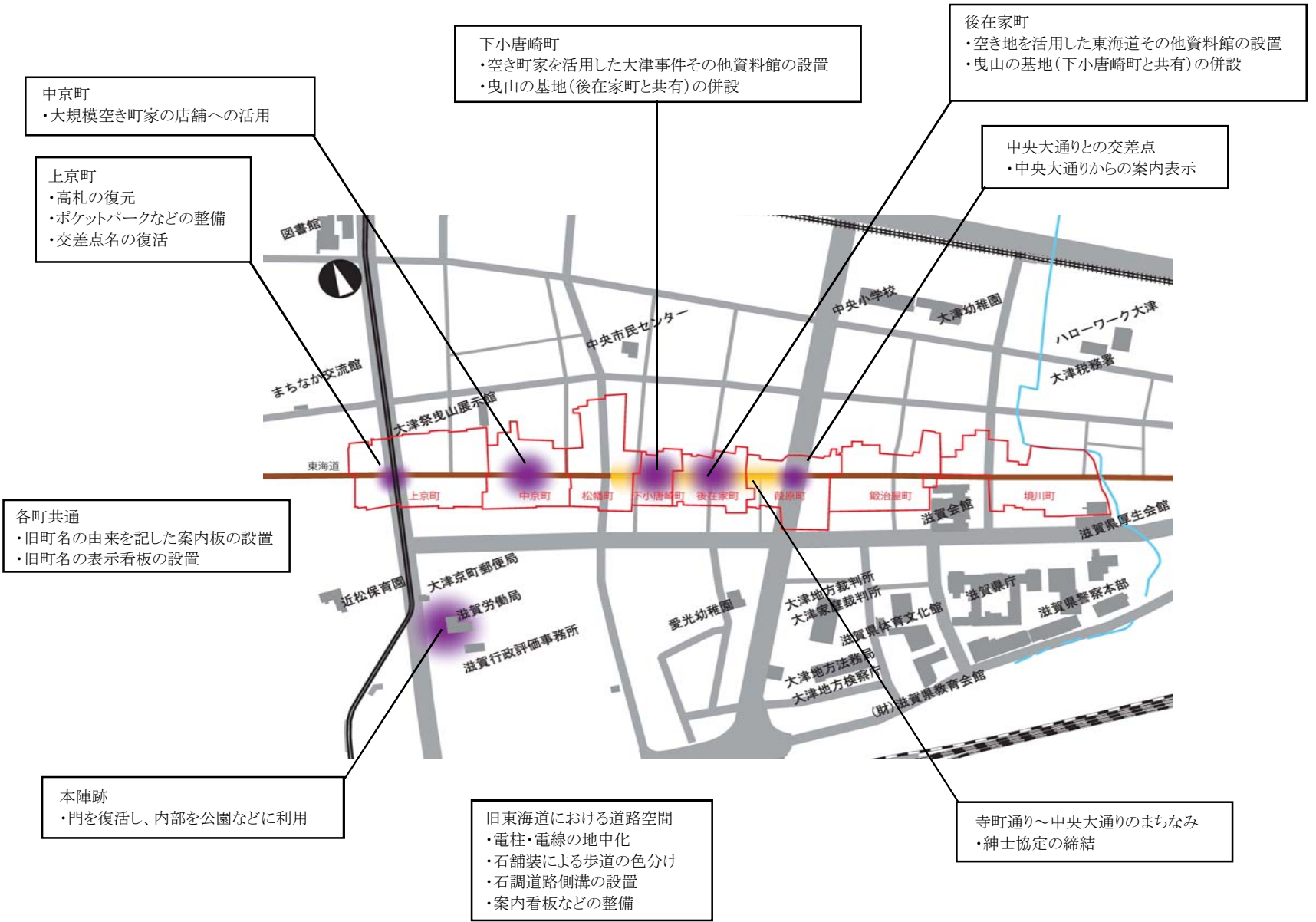


町名	意見
上京町	・ 札の辻の高札を復活させてほしい。自治会の掲示板を高札にしてはどうか。
	・ 上京町にとっては、札の辻は思い入れがあるので、高札場だったり、ポケットパークなどのランドマークみたいなものとし、地域の案内や札の辻の由来などを示すと、この地域の歴史などが地元の人にも、他から来た人にもわかるし、観光施設にもなる。
	・ 交差点名などに札の辻という名前を復活させてほしい。
	・ 人が歩きたくなる道やまちなみにしてほしい。歩くことを目的として歩いてもらうというよりは、歩きたい雰囲気、歩いていて楽しいなというような雰囲気を作らなければならない。
	・ まちなみを歩けるようにするために、道を一方通行にすべきではないか。
	・ 歩道を色分けして、車道と区別するとよい。歩道の素材は石がよい。道路側溝を石風ものにすればよい。
	・ 電線は地中化すべきだと思うが、住民の協力が得られないのではないかな。
	・ 案内表示がされているが、わかりにくい。歩いている人にわかりやすいものにするべきだ。
	・ 旧町名の看板の整備は、他から来た人や若い人にとってまぎらわしいのではないかな。
	・ エリアの中に駐車場を整備し、車で来た人も車を置いて歩いてもらえるような環境を作る必要がある。
	・ 今の大津の状態では、昔の風景に戻すのは難しいと思う。
	・ 修景補助制度については、外側を直しただけで活性化になるのかは疑問である。
	・ 町家は職住一致が基本である。店舗ばかりではなく、そこに人が住んでいるのがいいのかなと思う。
	・ 商売をやっていると生活のにおいが感じられるが、全て住宅になり、普段、戸が閉まっていると、そこは単に通り道になってしまう。
	・ 協定などにより、住んでいる人がまちをどうしたいかということを生懸命考えるのが大事ではないかな。
・ マンションが出来て、曳山を5階から見下ろされることに耐えられないので建設を規制すべきである。	
・ まちなみに連続性を持たせる意味からも、歯抜けができたとき、市が町家や空地を買い取るなどのバックアップをしてほしい。	
下小唐崎町	・ 大津事件の碑にはかなりの人が来ているが、前を通っていても気づいていないという人が多い。
	・ 大津事件の碑は、現状では石碑の前で写真を撮るだけなので、短時間の滞在になっている。
	・ この町内は、大津事件の現場だから特に思い入れが強い。ここが現場であるということがわかり、足を止めてもらえるようなものがあればいいと思う。
	・ 外から来てもらおうとすると、建物などの具体的な目標物が有効なので、大津事件や近代史について興味がある人が行ってみようかとか思える資料館的なものがあれば良いと思う。
	・ 大津事件の関連資料は、資料館に固めて展示し、そこに行けば全てわかるというものにしたほうが良いと思う。
	・ 下小唐崎町は曳山の収納庫を持っていないので、大津事件などの資料館の一部に曳山の収納庫があって、大津祭についても伝えることができるような施設があればよいと思う。駐車場なども併設していればなお良いと思う。
	・ 新たに資料館をつくり、曳山展示館や百町館などをきれいなまちなみで繋げば、まちを訪れた人も楽しめる。
	・ 資料館には、誰かが常駐して管理し、ガイドをするようなことが出来たらよいと思う。
	・ 大津城も本陣跡も今は形も無く、史跡に対する形が無いので、復元して、後世に伝えていく必要がある。
	・ 町家もどんどん減って、昔のたたずまいがなくなっていくのも淋しいので、「曳山と祭ちようちんの似合うまちなみ」というテーマに合うかたちで、何らかのルールづくりをしたいものだ。
	・ 協定などにより皆でまちなみをこうしていきたいという意思表示をしておかないと、まちなみは無茶苦茶にされると思う。
	・ マンション業者に対抗するためには、こちら側もより強力な規制で自分たちも縛らないといけなくなるが、そこまでは望んでいない人が多いのではないかな。
	・ 協定は緩やかな規制とし、残してくれるところには補助しますよというものであればいいことであると思う。
	・ 協定は、個別の町内ではどうかと思うので、辻まではやったらどうかと思う。
	・ 空き地がどんどん増えるし、マンションも建つ中で、修景の補助制度がどこまで効果があるのかは疑問だ。
・ 現状を放っておくと、どんどん町家はなくなり更地は増えていくので何かしなければならぬ。	
・ 協定について一度集まって話をして、賛同してくれる人だけでも協定を結んでほしい。	
・ 協定を結ぶことと併せて、電線を地中化するなどして道路も整備してほしい。	
・ 旧町名の看板は、外から来た人だけでなく、住んでいる人もどこまでが町かはわからない場合も多いので、よい取り組みだと思う。町の境の部分や目立つところには貼るなどして進めていくのがいいと思う。	

町名	意見
中京町	・ 旧東海道の人通りは多く、歩く会みたいなのが相当な数やってきている。
	・ 大津事件のあった場所や本陣の跡などは、碑があるだけでわかりにくく、よく道を聞かれる。今通ってきたが、わからなかったという人が多い。
	・ 大津事件のことなど観光客の人などが訪れる場所などをもっと広くPRしていくべきだ。
	・ 何かの形で旧東海道について説明したものをPRすべきである。
	・ 歴史博物館にある大津事件の資料などを集めて、展示場のような案内できるところを作って、観光客が、今みたいに石碑ひとつ見るだけでなく、しっかりしたものを見られる場所を作ってはどうか。
	・ 本陣跡は、せめて本陣らしい門だけでもいいので復活させてほしい。中は公園などにして、本陣の説明書きを置くとうい。
	・ 空き町家にはは何かの商店が入るのが望ましい。買物をしてもらおうまちにする方向ならば将来的にもよいが、通過してもらおう場所にするとするのであれば、あまり面白くない、メリットがないという感覚である。
	・ 大規模規な空き町家は、マンションになる可能性もあるので、市が買い取って、修理し、なぎさのテラスや社会教育会館のように活用できる人に貸してほしい。
	・ 昼に食事を出来るところが不足しており、昼にここに来れば必ず食事ができるということになればよい。
	・ 飲食店を誘致する場合、周辺が住宅地だし、昼に人が欲しいのが一番なので、夜だけ賑やかなものは困る。
	・ まちの人が旗振り役になって、ボランティアガイドの会を作ってはどうか。
	・ 駐車場でも塀を作ってまちなみの連続性を保つようにし、その上で空いているところを埋めていくべきだ。
	・ 電線や電柱は無くすべきで、なくなることについては誰もが賛成であろう。
	・ 空き家になってしまうのはまだいいが、空き地になってしまうのを防ぐ方法が必要だ。
	・ 旧町名の看板は、外部の人だけでなく、内部のひとにとってもよいことだと思う。
・ 旧町名の看板は、デザインは昔のままのほうがそれを昔見ていた古い人にとって愛着心がわくのではないかな。(ただし、昔のデザインについての記憶は人によって違う)	
後在家町	・ 朝鮮総連跡地は非常に大きな空き地であるので、まちに全くそぐわないものが建つおそれがある。大きな土地になると私たちがこうあるといいなというまちを無視した形で大きく変わってしまう可能性があり、不安である。
	・ 朝鮮総連会館の跡地は、市に買い取っていただき、旧東海道のまちなみや歴史を紹介できるようなランドマークとなるような施設を作ってほしい。
	・ 後在家町としては、大津祭を維持していく上で、祭の基地がないため、先々朽ちていくのではないかなという危機を毎年感じながらやっているのので、「祭ちようちんが似合うまち」にするのであれば、曳山の基地が欲しい。
	・ 朝鮮総連会館の跡地などに、祭のときは基地として利用でき、東海道を歩いている観光客等がちょっと立ち寄り、東海道の歴史や曳山や祭をはじめとしたこの地域のことについて知ることのできる施設を整備してほしい。
	・ 観光という点では、本陣、大津事件の碑、浜通りの米会所など歴史を感じさせるモニュメントみたいなものを無理やりにもっていくつか引張ってきて、それをシリーズで見せる必要がある。
	・ この辺りに住んでいて子どもを安心して遊ばすことができるような広場や公園などのスペースがないので、小学校以外にこの地区に住まいの小さい子達がちょっと集まれるような場がほしい。車通りも多いので。
	・ 空き町家は、市が買い上げて、改修し、町家を使いたい人に借りてもらおうなどして活用してほしい。
	・ 協定には呼びかけて賛同いただけたところも多いと思う。
	・ 曳山と祭ちようちんが似合うというフレーズは、皆がどうにかしたいなという気持ちになると思う。まちがマンションと駐車場ばかりになるのは仕方ないとはいえ、その中を曳山を通して、意味がない感じがする。
	・ 町家に住むということは、ある意味では好き好んで住んでいるわけではない。商売をしている中でこういう店作りがほしいというものがあ、住まいとしての町家が便利でなくても、そこに住むということになる。
	・ この地域は古いまちなみなので、そういうまちなみになってほしいと個人的には思うが、家のデザインは人の好みであり、規制がかかって好みどおりできないのはどうかと思う。
	・ 協定は、個人単位で結べるが、まちなみという話でいくと、飛び飛びで協定を結んでも歯抜けになり、意味がないので、できれば街道間でまとめたたい。
	・ 岐阜の高山は祭の時期以外でも、祭を売りにして祭で食べているということがひしひしと伝わるまちである。そのために、まちの景観なども整えている。そのような風にできたらいいと思う。
	・ 修景については、修景する対象物も限られてくるのではないかなと思う。
	・ 電線が一番の邪魔者である。なくなると、非常にすっきりとした景観になる。しかし、電線を無くすための工事に沿線住民が耐えてくれるかは疑問である。
・ この地域は商業地域なので、商業で賑わう地域になってほしいが、実際には商売人が引退して、終の棲家の並びとなっていて、賑やかにやるとうるさいとか風紀がみだれると苦情が出ることもある。	
・ 旧町名の看板はいい取り組みだと思う。何かをしていくきっかけになる。	
・ 旧町名の看板は、見るだけなら皆いいなというが、自分の家につけてもいいかという話になると嫌だということがあるので、事前に貼ってもらえるところを地図に落とすところから始める必要がある。	
・ 中央大通りから旧東海道に入ってこられる人が多いので、案内看板を中央大通りに建ててもらいたい。	
・ 駐車場がないとしても、魅力があれば観光客は総量として減るわけではないと思う。求めに応じ、駐車場を増やせばきりがない。	
・ 大津は、観光地であるはずなのに観光バスを停める場所がない。大型バスを何十台も停める場所は必要ないが、少しぐらいは案内できる場所がないと観光地としては駄目だと思う。	
・ パーク＆ライドの取り組みもエコの観点からいいことだと思う。	

町名	意見
鍛冶屋町	<ul style="list-style-type: none"> このような取り組みはもっと以前にすべきで、もう手遅れである。 取り組みは、長期的なもの短期的なものを分けて計画すべきだ。 短期的な取り組みとしては、イベントを行うことが人を集めるのに効果的である。 修景助成は、長期的に取り組むべきことで、5年間では期間が短すぎて効果的ではないと思う。 大津事件の石碑は、もっと目に付く何かにしないと駄目である。 修景は連続的にやらなければ意味がない。 活性化の意義をよく考えて、みんなが参加できる意識付けや参加しやすい雰囲気が必要である。 少子高齢化により祭りの担い手がいなくなり、大津祭を続けていけなくなるのか不安なので、少子高齢化対策をすべきだ。
	<ul style="list-style-type: none"> 旧の町名の由来を記した看板や石碑を設置するとういと思う。 旧の町名にはいろいろな意味があるので、古い町名を生かして欲しい。小学校などで古い町名を教えるようにしてほしい。 昔の面影を残すため、電柱・電線を地中化すべきだと思う。 東海道はたくさん町歩きのひとつがあるので、旅人に配慮すべきである。義仲寺より西に公衆トイレがない。東海道沿いに天孫神社や常夜灯への道しるべがない。 大津駅を降りてからの案内看板が何も無い。 古いものを残すのであれば、管理まで考えておくべきだ。 旧東海道だからといって、古いものを残せばいいというものではない。古いからよいと決めつけて全て残すと、まちが発展しない。このあたりは、大津の中心部なので発展して当たり前であ
	<ul style="list-style-type: none"> 街灯についている旧東海道の看板はいいことであると思う。 境川町では、旧東海道に関して生かせるようなものはないと思う。車で通るのにも狭いのでなんとかならないものかと思っている。 昔は旧東海道は非常に栄えていて、夜でもスズラン灯が輝いてきれいにだったが、今は面影も全く無く寂しく感じている。 歴史博物館で行われた大津事件資料展で展示されていた資料を、石碑の近くの町家を買って、常設展示館を設置して展示したらよと思う。併せて、大津事件の様子ジオラマなどを作って飾り、子どもでも楽しめるようにしてはどうかと思う。大津事件は司法権の独立に関わる大事件なので、裁判員制度も始まったことなのでPRに活用してはどうか。 旧東海道の面影が全く無い今となつては、その魅力を生かしたまちづくりは不可能だと思うが、旧の大津百町の由来を木の看板に記して飾ったり、札の辻の高札の由来を記すことで昔を偲ぶことはできると思う
	<ul style="list-style-type: none"> 京町通りは電柱と電線を埋めるべきだと思う。しかも速やかにやるべきだ。 各町の由来を示した看板は既にあるが、朽ちているので見やすい場所に醒ヶ井にあるような金属製のものを設置すべきだ。 町家を買って各町の説明や大津城、米会所などの歴史資料館を作ってはどうかと思う。場所は東海道と寺町通りの接点で大津事件に現場にも近い松幡町あたりがいいと思う。 住民としては、このエリアにわざわざ人を集める必要もないし、活性化の必要もないと思う。 足元にある観光案内版（大津まちなか元気回復委員会が設置した「フット見る」）は非常にわかりやすくよい。 住んでいる人にもわかりやすいし、旧町名の看板はよい取り組みだと思う。 旧町名の看板は「旧上京町」と書くか、「大津百町」という文字を大きくすべきではないか。 観光客のためには、旧町名の看板とセットで町名の由来の説明書きが必要ではないか。 施設などを作った場合は、継続的にしっかり管理をしていく必要がある。
	<ul style="list-style-type: none"> 中京町 <ul style="list-style-type: none"> 大規模空き町家の店舗への活用 上京町 <ul style="list-style-type: none"> 高札の復元 ポケットパークなどの整備 交差点名の復活 各町共通 <ul style="list-style-type: none"> 旧町名の由来を記した案内版の設置 旧町名の表示看板の設置 本陣跡 <ul style="list-style-type: none"> 門を復活し、内部を公園などに利用
	<ul style="list-style-type: none"> 下小唐崎町 <ul style="list-style-type: none"> 空き町家を活用した大津事件その他資料館の設置 曳山の基地(後在家町と共有)の併設 後在家町 <ul style="list-style-type: none"> 空き地を活用した東海道その他資料館の設置 曳山の基地(下小唐崎町と共有)の併設 中央大通りとの交差点 <ul style="list-style-type: none"> 中央大通りからの案内表示
	<ul style="list-style-type: none"> 旧東海道における道路空間 <ul style="list-style-type: none"> 電柱・電線の地中化 石舗装による歩道の色分け 石調道路側溝の設置 案内看板などの整備 寺町通り～中央大通りのまちなみ <ul style="list-style-type: none"> 紳士協定の締結

まちづくり懇親会でいただいた具体的な事業アイデア



葭原町では、懇談会は開けませんでした。下記のような意見をいただきました。

葭原町	<ul style="list-style-type: none"> 東海道は、芭蕉や家康が通った由緒ある場所であるけれど、伝統を守りながらまちづくりをしていくのは難しい。ただ、東海道に沿って高層の建築物が建てられていることは規制すべきではないか。これまで規制されてこなかったのは大津市の怠慢ではないか。
-----	---